

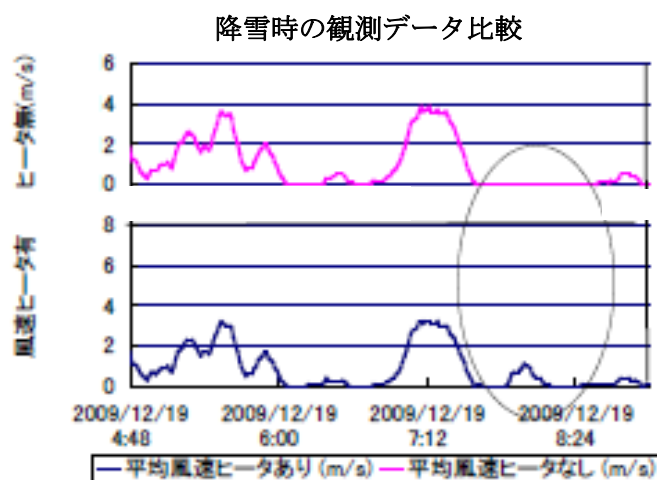


KT-5302型風向風速計は、寒冷地における風の観測で問題となっていた、センサーの凍結対策を備えた風向風速計です。風速検出部周辺を直接加熱・保温する新加熱方式の採用により省エネ・省電力（消費電力は約1/5当社従来製品比）と計測の安定性を両立させました。

### 特色

- 測定範囲は2m/s～90m/sで、一般用の風向風速計と同様に使用出来ます。
- 使用温度範囲は-40℃～+50℃と広範囲です。
- 風速検出部周辺のみを直接加熱する省電力設計です。
- 気象業務法による検定が取得出来ます

型式	プロペラ型(風向検出部ヒータ内蔵式)
風速発信部	ホリカーホネット製4枚羽プロペラによる交流発電機
風向発信部	FRP製矢羽によるトルクシンク発信機
風速発信信号	交流発電信号
測定範囲	風向:全方位 風速:2～90m/s
測定精度	風向:±5°以内 風速:10m/s以下 ±0.5m/s以内 10m/s以上 ±5%以内
起動	風向, 風速共 2m/s以下
耐風速	90m/s以上(風洞内)
消費電力	約95VA(ヒータON時)
制御温度	周囲温度 約+5℃以下でヒータをONに制御
質量	約3.5kg



本製品は日本製です。製品の性能向上のためお断り無く仕様を変更させていただく事があります。